

8月末組織人数
5,027人

岩手県連ホームページは
コチラからアクセス



建労いわて

発行所

岩手県建設労働組合連合会
教宣部

盛岡市本宮一丁目7番27号
電話 019-631-3280
FAX 019-635-4015
発行者 鈴木博三



暑さにも負けず作業をする選手のみなさん

全建総連 第39回
青年技能競技大会
岩手県予選会

代表は米澤徹さん

全国大会での奮闘に期待

8月18日「盛岡地域職業訓練センター」において、全建総連第39回青年技能競技大会岩手県予選会が開催されました。盛岡から2人、遠野から1人の合計3人の選手が出場しました。

埼玉県熊谷市で行われる全国青年技能競技大会の代表選手を目指して今日「がんばって下さい」と開会あいさつがありました。例年通り予選会は本大会と同様に競技時間が6時間打ち切りとなり、また今回の予選会ではマスクは着用せず、選手全員が図面書きを終えて、木ごしらえ・墨付け作業に入りました。会場の気温が30度を超える中、選手は汗だくになりながらも作業をしていました。

競技終了時刻になると選手3人のうち2人が作品を完成させる事が出来ました。そして作品審査の結果、盛岡の米澤徹さんを岩手県代表とする事が決定・発表されました。その後すぐに閉会式となり、高館博人副会長

私はこの役員です
八幡平建設職組合
幹事
藤田 範人さん



- Q1、この仕事を選んだ理由を教えてください。
・友人に誘われてこの仕事を選びました。
- Q2、組合加入のきっかけを教えてください。
・労働保険をかける事が出来て、市町村国保よりも中建国保の保障内容が良い事、また仕事仲間も増えると思ったから組合へ加入しました。



代表となった米澤徹さん(盛岡組)

手間の十分な競技スペースの確保、水分補給を忘れない事で、熱中症対策を行いながらの開会となりました。開始から約1時間後、選手全員が図面書きを終えて、木ごしらえ・墨付け作業に入りました。会場の気温が30度を超える中、選手は汗だくになりながらも作業をしていました。

続いて女ヶ澤審査委員長から「今回作品を完成させた選手は、7月の通し練習から比べると作業スピードも上がっていて、とても練習したのだなと感心しました。今回参加されたみなさんは、来年も参加資格があるのでぜひ挑戦してほしいです」

「全国大会までに練習として、課題を2個作りたい。大会では競技時間内に完成出来る様がんばります」と語って頂きました。岩手県連としても米澤さんの競技時間内の完成と、入賞を目指してのご奮闘を期待いたします。

【県連 鈴木(章)記】
◆昨年新型コロナウイルスにかかり、未だ後遺症を引きずっています。特に下半身がだるく、重い荷物を足につけて引きずっている様な間隔です。このつらい状態はいままで続くのでしょうか。早く治ってほしいと常々思う所です。
◆さて、私には子供が3人います。上の子2人(長女と長男)は既に結婚して孫が全員で3人います。そして今秋、末っ子の次男が盛岡で結婚式を行う予定です。次男の結婚が決まりとても嬉しく思っています。次男は盛岡で救急救命士をしていて、奥様も同い年で、岩手県内の医療機関で管理栄養士として働いています。2人とも日々奮闘しています。
◆昔の人は「やっ」と片付いた」とよく言ったものでした。この言葉は私の中で「嫌なものを片付けた」という意味で長年聞かれています。
◆しかし今になってみると「親の務めを果たして安堵し、肩の荷が下りた」と言う意味だったのかなと感じる様になりました。きつと末っ子の結婚式にあたり、しみじみと思う事が多くなったからではないでしょうか。
【教宣部 白澤 富久】

県連執行委員

私のこだわり

114



キャラクターケーキと一緒に

私は食べる事が大好きです。若い頃より量は減りましたが、それでも人よりも沢山食べます。今回の「私のこだわり」では、私が好きな食べ物3つを紹介しよう。

1つ目は「オムライス」です。幼い頃から分かりませんが大好物です。タマゴは薄焼きで、デミグラスソースよりもケチャップ派。特にオスメのお店とかは無く、家庭のオムライスが好きです。あのケチャップライスとタマゴのコラボレーションにやられます。

2つ目はイルカです。地元(宮古)では売っていないので、山田町に出かけた際は必ず探して買いためます。イルカはシヨウガとニンニクとしょうゆを入れて1度冷凍します。その後食べますが、イルカ

好きな食べ物3選

3つ目は辛い物です。辛い辛いものでも七味や一味唐辛子、ラー油、タバスコを大量に投入します。家でも常にそうするので以前妻の料理を褒めた際には「そこまで辛くしたら私の味付けじゃないから」と一蹴されてしまいました。それでも褒めます。めげません。

冒頭でもお話しした通り、私は沢山食べるので夕食に1時間以上かかります。ずっと食べています。それをちよつとだけ冷たい目で見ながらも気長に待っていてくれる妻には感謝しています。「ありがと。これからも美味しい食事を作ってくね。激辛にしちゃうのは許してね」。

力は独特な味と風味が強く、家で調理するに取れないかなので、必ず外で焼きます。このクセのある味がクセの無い私にピッタリで、テンションが上がります。

登録申請の判断を 10月からインボイス制度がスタート

2023年10月から始まるインボイス制度は、2023年9月末までに登録申請を行う必要があります。

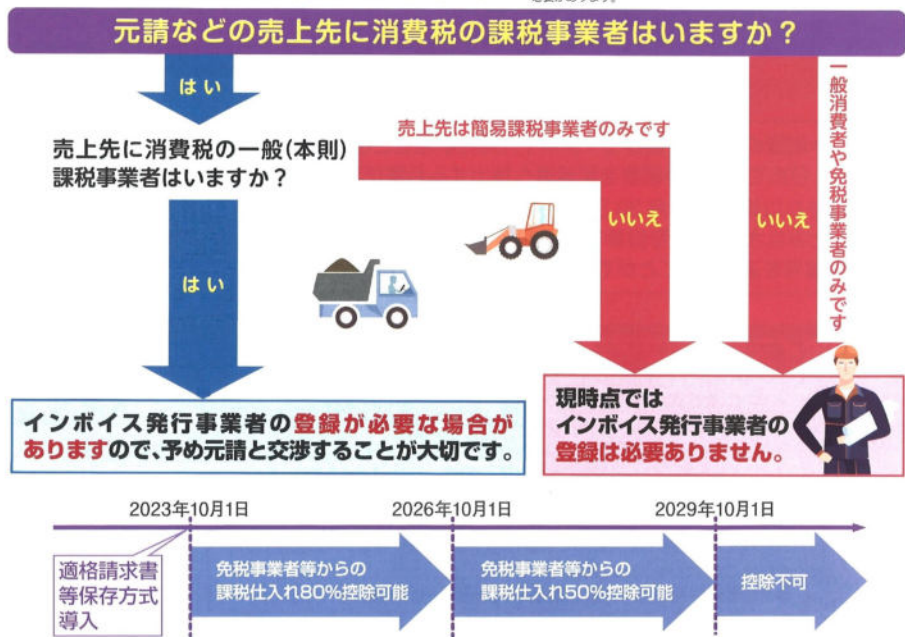
免税業者は登録をする事で課税事業者となり、消費税の納税義務が生じます。登録にあたっては取引先との関係も含め、十分検討する事が必要です。

また、免税業者が課税業者になった場合には、3年間消費税の納税額を「売上税額の2割」にする軽減措置が設けられます。既に登録申請を提出しているも、2023年9月30日までは申請の「取り下げ」が可能です。なお、10月以降でも登録申請を行う事が出来ます。

インボイス制度では特に免税業者の方が適切な対応を取る必要があります。仕事を上で、どのようにするべきかを取引先ともきちんと相談して、登録申請の判断をお願いします。

【県連書記長 佐藤 記】

■インボイス登録かんたん判定フローチャート



こだわりが詰まったカフェです

私のこだわりは妻が昨年オーブンさせたR f e l i c a f e (アーリーフェリチタカフェ)です。私のこだわりは、言うより妻のこだわりになる店になります。

昨年私はテナントを大家さんの許可をもらい、妻の要望を聞き改装する事になりました。要望としては「白を基調とした韓国風のカフェにしたい」と言う事で、私は塗装工なので外観を白く塗装し入口屋根と水切りをマットなブルーに、木製の窓枠は(キシラデコールでウォールナットに)塗装。店内も白く塗りつぶし、床のフロアクッションを張り替え、巾木もウォールナットに塗装し、そして椅子やテーブルなどの家具は元々の白のまま組立てました。私がこだわったのはなく妻のこだわりに乗っかっただけです。

そうやって出来たお店に妻自慢のカヌレ、トウンカロン(韓国風マカロン)、クロップとこだわりのお菓子などが沢山並んでいます。お陰様で中々の人気が出て、テレビの取材なども受けて忙しい日々を送っています。そんな妻を陰ながら応援出来たらいいなと思っています。

【水沢 青年部OB 及川 記】

青年部通信

仲間が宝

9・10月行事予定

- ★9月
 - 16日～18日 全建総連 第39回 全国青年技能 競技大会 (埼玉)
 - 20日 労働保険 事務組合連合会 未手続事業一掃 推進会議 (盛岡)
 - 21日～22日 中建国保支部 職員研修 (盛岡)
 - 27日～28日 第64回 北海道・東北地方協議会 定期大会 (盛岡)
- ★10月
 - 5日 県連三役会議 (盛岡)

編集後記

☆バスケットボールワールドカップが開催された。今大会では、来年のパリオリンピックの出場権をかけた戦いという事もあり、普段とは違う熱い試合となった。☆そんな中、日本代表は格上の対戦相手に勝利して、5戦3勝2敗で全体で19位。アジア勢(6チーム中)で1位となり、48年ぶりに自力でオリンピックの出場権を獲得した。

☆日本代表の諦めない心、後半に逆転勝利する展開に、興奮と目頭が熱くなった。次はラグビー日本代表だ。

(章)